

室内空気分析結果

測定日	2009年3月3日				
空気採取時刻	10:44~11:14	窓開放時刻			
DNPH 捕集量	62.2 リットル	TENAX 捕集量	4.69 リットル		
室内温度	24.3°C	室内相対湿度	26.0%		
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ホルムアルデヒド	13 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0104 ppm (井上の式より 25°C、50%の濃度に換算 18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0143ppm)				
アセトアルデヒド	13	0.0072	アセトン	25	0.0104
アクロレイン	N.D.	N.D.	プロピオンアルデヒド	N.D.	N.D.
クロトンアルデヒド	N.D.	N.D.	ブチルアルデヒド	2	0.0008
ベンズアルデヒド	N.D.	N.D.	イソバレールアルデヒド	N.D.	N.D.
バレールアルデヒド	N.D.	N.D.	トルアルデヒド	N.D.	N.D.
ヘキサアルデヒド	7	7	2,5-ジメチルベンズアルデヒド	N.D.	N.D.
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ヘキサン	N.D.	N.D.	メチルエチルケトン	5.7	0.0019
エチルアセテート	6.3	0.0017	クロロホルム	N.D.	N.D.
2,4-ジメチルペンタン	N.D.	N.D.	1,2-ジクロロエタン	N.D.	N.D.
1-ブタノール	1.6	0.0005	ベンゼン	1.4	0.0004
2,4,4-トリメチルペンタン	N.D.	N.D.	ヘプタン	1.3	0.0003
1,2-ジクロロプロパン	N.D.	N.D.	トリクロロエチレン	1.0	0.0002
プロモジクロロメタン	0.2	0.0000	メチルイソブチルケトン	1.0	0.0003
トルエン	12.4	0.0033	オクタン	N.D.	N.D.
ジプロモクロロメタン	0.3	0.0000	ブチルアセテート	7.5	0.0016
テトラクロロエチレン	3.9	0.0006	エチルベンゼン	10.4	0.0024
m.p-キシレン	4.5	0.0010	ノナン	0.8	0.0002
スチレン	3.3	0.0008	o-キシレン	2.6	0.0006
α -ピネン	83.1	0.0148	3-エチルトルエン	1.3	0.0003
4-エチルトルエン	0.3	0.0001	1,3,5-トリメチルベンゼン	0.7	0.0001
2-エチルトルエン	0.4	0.0001	デカン	4.1	0.0007
β -ピネン	4.5	0.0008	1,2,4-トリメチルベンゼン	2.8	0.0006
パラジクロロベンゼン	6.8	0.0011	1,2,3-トリメチルベンゼン	1.6	0.0003
D-リモネン	31.5	0.0056	ウンデカン	1.2	0.0002
ノナナール	4.8	0.0008	1,2,4,5-テトラメチルベンゼン	N.D.	N.D.
ドデカン	2.6	0.0004	デカナール	N.D.	N.D.
トリデカン	0.8	0.0001	テトラデカン	3.5	0.0004
ペンタデカン	7.8	0.0009			
総揮発性有機化合物量	222.2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$				
(注1) N.D.は検出されなかったことを示す。(注2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ からppbの換算は、1気圧23°Cで計算する。					
厚生労働省の指針値 * 厚生労働省の指針値を超えた濃度					
ホルムアルデヒド:100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (80ppb)、アセトアルデヒド:48 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (30ppb)、テトラクロロエチレン:240 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)、					
エチルベンゼン:3800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (870ppb)、キシレン:870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (199ppb)、スチレン:220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)					
パラジクロロベンゼン:260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (68.6ppb)、ノナナール:41 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (7ppb)					
テトラデカン:330 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (40ppb)、揮発性有機化合物量暫定指針値:400 $\mu\text{g}/\text{m}^3$					

分析結果報告書

測定日		2009年3月3日			
空気採取時刻		10:44~11:14	窓開放時刻		
DNPH 捕集量		62.2 リットル	TENAX 捕集量		4.69 リットル
室内温度		24.3°C	室内相対湿度		26.0%
物質名		単位	測定結果	指針値	温度補正值
アル デヒ ド類	ホルムアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	13	100	18
		ppm	0.0104	0.080	0.014
	アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	13	48	—
		ppm	0.0072	0.030	—
V O C 類	トルエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	12.4	260	—
		ppm	0.0033	0.07	—
	テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	3.9	240	—
		ppm	0.0006	0.040	—
	キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	7.1	870	—
		ppm	0.0016	0.199	—
	パラジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	6.8	240	—
		ppm	0.0011	0.04	—
	エチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	10.4	3800	—
		ppm	0.0024	0.870	—
	スチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	3.3	220	—
		ppm	0.0008	0.040	—
	ノナール	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	4.8	41	—
		ppm	0.0008	0.007	—
	テトラデカン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	3.5	330	—
		ppm	0.0004	0.040	—
揮発性有機化合物量 (TVOC)		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	222.2	400	—
アルデヒド類捕集器具		Waters 製 DNPH XPoSure Aldehyde サンプラー			
アルデヒド類定量方法		溶媒抽出—高速液体クロマトグラフ法			
VOC類捕集器具		スベルコ製 TENEXTA 捕集管 (Gestel 加熱脱着用)			
VOC類定量方法		加熱脱着—ガスクロマトグラフ質量分析法			
備考					
(1) N.D.は検出されなかったことを示す。					
(2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ から ppm の換算は、1気圧 23°Cで計算する。					
(3)ホルムアルデヒドの温度換算は、井上式により行い、25°C、50%の濃度を計算する。					
(4) *は、厚生労働省の指針値を超えていることを示す。					